

令和6年度事業報告書

(自:令和6年4月1日 至:令和7年3月31日)

I 事業の実施状況

1 独立行政法人 農畜産業振興機構助成事業

(1) 肉骨粉適正処分対策事業

反する動物由来の畜産残さのレンダリング処理とこれにより製造された肉骨粉等の焼却処分を適正に実施した。

令和6年度は、豚・鶏用飼料への利用再開及び肥料利用の増加等もあり、補助対象製造数量79, 156トン（対前年度比95.4%）同焼却数量80, 147トン（対前年度比93.5%）となった。

肉骨粉等の適正処分経費の交付実績額

・製造経費	2, 776, 415千円
	(対前年度比 95.4%)
・焼却に要する経費	2, 203, 214千円
	(対前年度比 94.1%)
計	4, 979, 629千円
	(対前年度比 94.9%)

また、牛由来肉骨粉等の利用促進を図るため、肉骨粉事業者等が肥料として流通させるために必要な摂取防止材との混合等の処理を推進した。

肉骨粉等の利用促進事業に要する経費の交付実績額等

・交付対象数量	3, 641トン
・交付金額	121, 983千円

(対前年度比 141.2%)

(2) 畜産副産物需給安定推進事業

副産物の需給の安定等を図るため、次の事業を行った。

ア 経営安定化推進

a セミナーの開催

・レンダリング部会セミナー

開催日 令和6年5月24日

場 所 T K P 田町カンファレンスセンター

テーマ 「肉骨粉等の豚、鶏及びうずら用飼料への必要な手続き等について」

講 師 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課 飼料安全・薬事室
室長 古川 明 氏

イ 需給安定化推進

a 需給状況等調査（価格等調査）

畜産副生物、原皮及びレンダリングそれぞれの仕入価格及び販売価格等について調査を実施した。

b 副生物小売価格等調査

畜産副生物の小売価格について調査し、協会HPで公表した。

c イベントへの参加

畜産副生物の優れた栄養の認知、畜産副生物の部位名称、栄養価、料理レシピに関するパネルの展示やパンフレット等の配布を行い、来場された消費者に対し畜産副生物の優れた栄養価を認知してもらうことを推進させた。併せてもつ煮込み、ホルモン焼きの試食及びアンケート調査を実施した。

また、（一社）日本皮革産業連合会が実施している「皮革・革製品がエコでサステイナブルである」と発信していくThinking Leather Action(TLA)の一環として、消費者に理解を促進させるキャンペーン資料等の配布を実施した。

・令和6年10月20日

「東京食肉市場まつり2024」（芝浦）

・令和6年11月1日～11月2日

「農林水産祭（実りのフェスティバル）（池袋サンシャイン）

e 検討会の開催

① 原皮需給検討部会

・第1回原皮需給検討部会

開催日 令和6年5月16日

場所 協会会議室

議題 ア 令和6年度事業について

イ 令和6年度TLA事業について

ウ 原皮の規格について

エ 原皮を巡る情勢について

・第2回原皮需給検討部会

開催日 令和7年1月28日

場所 協会会議室

議題 ア 原皮を巡る情勢について

イ 令和7年度 部会委員及び役員の改選について

② レンダリング需給検討部会

・第1回レンダリング需給検討部会

開催日 令和6年7月9日

場所 協会会議室

議題 ア 高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザの患畜等の化製処理について

・第2回レンダリング需給検討部会

開催日 令和6年9月12日

場所 ホテルアジュール竹芝「武蔵野の間」

議題 ア 肥料用肉骨粉の摂取防止材の追加について

イ 高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザの患畜等の化製処理について

ウ 飼料解禁に伴う肉骨粉適正処分対策事業における補助対象の変更について

(3) 牛せき柱適正管理等推進事業

牛せき柱を適正に管理し、責任者による日々のチェックを実施した食肉事業者に「牛せき柱適正管理促進費(150円/頭)」を交付した。

さらに、畜産残さを有効利用するため、牛と豚の分別を実施した食肉事業者には「有効利用促進費(豚分別300円/頭)」を、牛以外の畜種を処理しなかった食肉事業者には「有効利用促進費(牛専門150円/頭)」をそれぞれ交付した。

- ・牛せき柱適正管理促進費 117, 556千円 (対前年比 101.1%)
- ・有効利用促進費(豚分別) 47, 715千円 (対前年比 107.2%)
- ・有効利用促進費(牛専門) 42, 847千円 (対前年比 98.7%)
- 計 208, 118千円 (対前年比 101.9%)

2 (公社) 日本食肉協議会助成事業

食肉情報等普及・啓発事業

ア イベントへの参加

畜産副生物の優れた栄養の認知、畜産副生物の部位名称、栄養価、料理レシピに関するパネルの展示やパンフレット等の配布を行い、来場された消費者に対し畜産副生物の優れた栄養価を認知してもらうことを推進させた。

併せてホルモン焼き、もつ煮込みの試食及びアンケート調査を実施した。

また、皮革産業連合会が実施している「皮革・革製品がエコでサスティナブルである」と発信していく Thinking Leather Action(T L A)の一環として、消費者に理解を促進させるキャンペーン資材等の配布を実施した。

・令和6年6月1日～6月2日

「第19回食育推進全国大会 IN おおさか」（大阪南港 ATC ホール）

・令和6年10月12日～10月13日

「第39回ちくさんフードフェア」

（公益財団法人日本食肉流通センター、東扇島中公園）

イ 雑誌への情報広告の掲載

「週刊ダイヤモンド（3/17 発売号）」に雑誌広告を掲載し、一般消費者に対して、副生物についての知識の普及・啓蒙を図った。

ウ ホームページの作成

既存のホームページに、消費者への啓発情報を増設した。今年度の事業で作成した成果物（雑誌記事等）を掲載し、副生物を使用したレシピ集や動画を追加、ホームページ内のお役立ちコンテンツの充実を図るなど情報の入手方法がインターネットとなっている消費者に向け、知識の普及啓発情報の充実を図った。

エ 冊子・パンフレットの作成

スーパー・マーケットや食肉小売店で一般的に販売されている畜産副生物（牛・豚の小腸、大腸）を使用し家庭でも簡単に美味しく出来るレシピ集や栄養価の特徴等を掲載した小冊子を作成し協会が出店する催事等に配布。

3 協会独自事業

（1）生産物賠償責任保険団体加入の推進等

PL 法に対応し、会員製造業者の賠償責任制度による支払体制を充実するため、JA 共済ビジネスサポート（株）と提携し、PL 保険への加入を推進した。

また、（一財）畜産環境整備機構が実施する食肉リース事業の会員に対する利用を斡旋した。

（2）その他

（公社）日本食肉協議会、全国食肉公正取引協議会、全国食肉事業協同組合連合会、（一社）日本皮革産業連合会等が主催する各種委員会等に委員等を派遣した。

II 会議の開催

1 総会

第 26 回定時総会

開催日 令和 6 年 6 月 7 日

場所 ホテルアジュール竹芝「飛鳥の間」

議題

- ①令和 5 年度事業報告について（報告事項）
- ②令和 5 年度決算報告の承認に関する件（決議事項）
- ③令和 5 年度公益目的支出計画実施報告について（報告事項）
- ④令和 6 年度事業計画及び収支予算について（報告事項）
- ⑤令和 6 年度会費の賦課並びに徴収方法に関する件（決議事項）

2 理事会

第 1 回理事会

開催日 令和 6 年 5 月 23 日

場所 ホテルアジュール竹芝「武蔵野の間」

議題 第 26 回定時総会議案について

- ①令和 5 年度事業報告について（報告事項）
- ②令和 5 年度決算報告の承認に関する件（決議事項）
- ③令和 5 年度公益目的支出計画実施報告について（報告事項）
- ④令和 6 年度事業計画及び収支予算について（報告事項）
- ⑤令和 6 年度会費の賦課並びに徴収方法に関する件（決議事項）

第 2 回理事会

開催日 令和 6 年 9 月 12 日

場所 ホテルアジュール竹芝「武蔵野の間」

- 議題 ① 会員の入会について（合同会社プロセスマート神戸）
(決議事項)
② 会長及び専務理事の職務執行状況報告について（報告事項）
・令和6年度事業進捗状況について
・8月度会計報告について
③ 能登半島地震支援金へのご協力のお願い（報告事項）

第3回理事会

- 開催日 令和6年12月5日
場所 ホテルアジュール竹芝「武蔵野の間」
議題 ① 会長及び専務理事の職務執行状況報告について（報告事項）
・令和5年度事業進捗状況について
・11月度会計報告について
② 令和7年度役員改選について（報告事項）
③ 令和6年秋の叙勲について（報告事項）
④ ランピースキン病の発生に伴う韓国への牛原皮輸出における家畜衛生条件について（報告事項）
⑤ 高病原性鶏インフルエンザの発生状況について（報告事項）
⑥ 会員の脱会について（株丸市）（報告事項）

第4回理事会

- 開催日 令和7年3月21日
場所 ホテルアジュール竹芝「武蔵野の間」
議題 ① 令和7年度事業計画及び収支予算について（決議事項）
② 会長及び専務理事の職務執行状況報告について（報告事項）
・令和6年度事業進捗状況について
・2月度会計報告及び決算見込みについて
③ 令和7年度役員の改選について（報告事項）
・各部会における理事・監事の構成について
・常勤役員候補者の公募について
④ 韓国における口蹄疫の発生報告状況について（報告事項）
⑤ 会員の脱会について（成田商事株）（報告事項）

3 監事監査

- 開催日 令和6年5月16日
場所 当協会 会議室

内容 令和5年度事業報告並びに決算報告等に関する監査

III 会員の異動

自：令和 6年4月 1日

至：令和 7年3月31日

期首	期 中 異 動		期末
	加入	脱退	
	合同会社プロセスマート神戸	(株)丸市 成田商事(株)	
192者	1者	2者	191者

IV 役員名簿

(令和7年3月31日現在)

役職	氏名	常・非常勤	所属	部会
会長	徳田 昌彦	非常勤	東京レンダリング協同組合	レンダリング部会
副会長	櫻本 行利	非常勤	大阪南港臓器(株)	副生物部会
副会長	林 英彦	非常勤	(株)大津屋	原皮部会
副会長	堀田 政宏	非常勤	愛知化製事業協業組合	レンダリング部会
専務理事	伊藤 剛嗣	常勤		
理事	大森 一隆	非常勤	東京芝浦臓器(株)	副生物部会
理事	鈴木 幸廣	非常勤	ビセラル(株)	副生物部会
理事	松尾 淳一	非常勤	(株)丸協食産	副生物部会
理事	上田 浩嗣	非常勤	(株)前田良商店	原皮部会
理事	垣内 利彦	非常勤	旭畜産商事(株)	原皮部会
理事	小部 将臣	非常勤	小部産業(株)	原皮部会
理事	萩野 一郎	非常勤	北海道道南畜産事業協同組合	レンダリング部会
理事	本山 逸郎	非常勤	三共理化工業(株)	レンダリング部会
理事	弓削 昭男	非常勤	南国興産(株)	レンダリング部会
監事	田島 実	非常勤	(株)田島商店	副生物部会
監事	古川 和良	非常勤	古川商事(株)	原皮部会